

# 日本語能力試験N1「合格体験記」

～念願のN1合格～

中部学院大学短期大学部 社会福祉学科1年生

カインカンツォ

日本語能力は、私たち外国人にとって挑戦かもしれませんが、日本の文化や社会を理解するために重要なスキルです。私は、N1の合格のため、たくさんの過去問題集を買ったり、大学の図書館から借りたりして毎日練習をしました。スマートフォンでもTODAIのようなアプリなどを活用し、少しの時間も無駄にせず練習をしました。

N1レベルは単語も多くなり、文法も非常に多くなるので、毎日自分がどれぐらい覚えられるか目標を立てて勉強する必要があると思います。私の場合では、学校もアルバイトも両方あり、勉強する時間は夜しかありませんでした。毎日夜9時から12時まで3時間N1の勉強をしました。私は、日本に1年半ぐらい生活したおかげで、聴解はあまり問題なかったです。文法は、「新完全マスター」というテキストで使用されている文型を覚えました。読解は、問題集からの文章を毎日10問ずつ練習しました。しかし、それだけは足りないと思い、新聞や小説を読んで、読むスピードを上げました。

N1レベルで一番大事であるのは語彙の分野だと思います。テキスト1冊では絶対に足りず、最低限、2冊ぐらいの単語を覚える必要があると思います。私は「単語3000」、「スピードマスター」、「総まとめ」など3冊を使って単語を覚えました。単語は多いので忘れやすいし、毎日新たな単語を覚え、覚えた単語を繰り返して練習する事が大事だと思います。

また、私は、N5からN1が合格するまでオンラインから先生方の説明ビデオを見たり、専用のテキストを使ったりして勉強を続けました。分からないことがあったら先生に聞いたり、先輩に聞いて理解しました。N1が合格できるよう指導して下さった先生方また先輩方に心から感謝の気持ちを込めてお礼を申し上げたいと思います。これからN1を受ける方もいると思います。受験を楽しんでください。努力を惜しまず、自信を持って挑戦してください。成功を祈っています。